

自治会だより

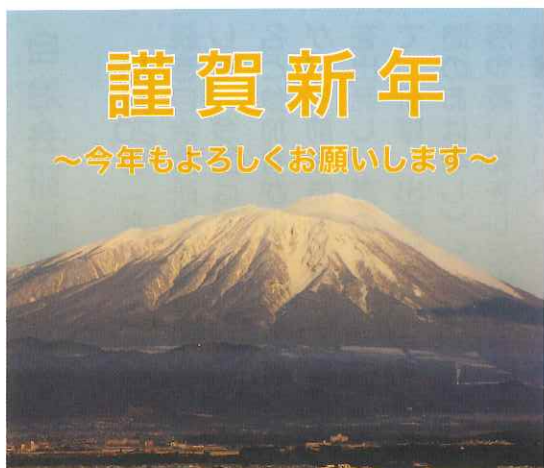
発行/元村中央自治会
編集/自治会総務部

年頭のあいさつ

新年明けましておめでとござい
ます。

新しい年を迎え、会員及びご家族
の皆様におかれましては、益々ご清
祥のこととお慶び申し上げます。

思い起こせば、昨年もいろいろ
事があり、大変な年では無かった



でしょうか。皆さまご承知のよう
に今、全国各地で多くの自然災害
が発生しております。

昨年七月初めの能登半島地震に
始まり、異常気象による猛暑や線
状降水帯の発生による大雨で全国
各地で多くの自然災害が発生して
おります。

私たちの地域は比較的大きな災
害は無いという認識でしたが、こ
のようにいつ、どこで、何が起こ
るか分からないような最近の状況
ですので、あらためて災害時にお
ける家族との連絡方法や避難場所
など、確認して頂きますようお願い
いたします。

2025年度の自治会活動は、
昨年以上の活動が出来るよう創意

工夫をして取り組んで参りたいと
思います。その他にも各専門部で
の独自の活動や、地区子供会及び
生徒会の育成、いきいきサロンや
ゆいの会の活動等を通して、子ど
もからお年寄りまで、地域の皆さ
んが楽しく生き生きとした、そし
て安全で安心して生活が送れるよ
うな地域を目指して取り組んで参
りますので、本年も皆様方のご協
力をよろしくお願いいたします。

本年も皆様方にとりまして、健
康で幸せ多い1年となりますこと
を祈念し、新年のご挨拶といたし
ます。



会長 百目木 忠志

「災害時における地 域との支援協力に関 する覚書」の締結に ついて

先般、特別養護老人ホームれ
いたく苑と元村中央自治会との
間で、「災害時における地域と
の支援協力に関する覚書」を取
り交わしました。

この覚書は、地震や風水害な
どの大規模な災害が発生した際、
住民の安全を確保するため、両
団体が相互に協力して災害時
における利用者等の避難誘導、見
守り等の協力を定めたものです。
大規模な災害に対して、備え
の重要性を意識していた同施設
が地元自治会に呼びかけ実現し
ました。

両団体のより一層の連携・協
力が地域の安全・安心につなが
り、とても
意味のあること
と考えます。



自治会研修旅行を開催

11月20日(水)、昨年に引き続き自治会研修旅行を開催しました。今回は平日開催のため13名と参加者が少ない状況でしたが、午前9時にふるさと交流館を出発し、道の駅栗石あねっこで、研修「出前講座(高血圧予防のおはなし)」の後、温泉入浴や買い物をした後、食事と懇親会を行いました。

少人数ゆえの皆さんが打ち解けて、カラオケで歌ったり踊ったり楽しい1日を過ごすことが出来ました。



元村中央自治会自主防災会

昨年に引き続き「防災訓練」を実施

自主防災会による防災訓練を11月3日(日)午前8時より、「水道事業所北側空き地」で行いました。

地震などの大災害時における地域の防災力を強化するため、今年度は「あさひが丘団地・黒沢地区・平蔵沢の一部地区」を対象として実施しました。実施内容は、災害情報の伝達、避難誘導訓練、救護訓練、初期消火訓練を中心として実施しました。

7時には役員等関係者が集合し、災害対策本部を設置、百目木本部長の挨拶ののち、澤内副本部長より訓練概要の説明、7時30分には事前の巡回広報車がスタート、午前8時には防災無線により地震発生状況と避難命令が発令されました。

班ごとに「水道事業所北側空き地」に避難し、班長は被害状況と

避難人員を地区担当理事に報告して、本部で全体の状況を集約いたしました。

次にAEDを活用した心臓マッサージと心肺蘇生の実演を消防署員に指導していただき、その後初期消火訓練として水消火器による消火を参加者の皆さんに実施していただきました。

最後に、各々の訓練について指導員から講評をいただき、改めて訓練の大切さを実感し、百目木本部長の終了宣言で全日程を終了いたしました。

当日は市役所から防災防犯課の本課長ほか2名、滝沢消防署の佐藤総務係長ほか4名、第5分団から6名の参加をいただき、また自主防災会も役員等関係者21名、一般住民参加者が50名ほどで総勢85名の参加がありました。

いつ、どのような災害が発生しても、それに対応できるように一人ひとりが取るべき行動を考え、的確かつ具体的に行動するため、避難、消火、

救出、援護活動に必要な知識、技術を体験しながら自分のものとして習得することが必要です。

防災対策の基本は、自助・共助・公助の3つであると言われていきます。これらがうまく連携を保つことで、防災対策は効果を発揮することができます。また、これを機に地域のコミュニケーションを深めることもできました。

今後も訓練の実施と防災関連機材の充実等、備えあれば憂いなしの精神で地域の住民が災害に備え、安心して生活できるよう取り組んで参りますので、より一層のご協力をお願いいたします。

